

研究活動

開発史研究会の記録③

第一九回 平成七年十月七日 田中裕介(大分県文化課)

日田市高瀬地区の開発史

耕地の変遷からみた弥生時代から近代までの歴史

第二〇回 平成七年十一月四日 飯沼賢司(別府大学)

荘園村落遺跡調査と開発史

国東半島の「山」と「里」の開発

第二一回 平成七年二月一六日 青木勝士(熊本県文化課)

中津地方交易都市の景観

肥後国菊池氏領域支配構造における「高瀬津」の役割

第二二回 平成八年二月十日 小林昭彦(大分県文化課)・小

柳和宏(大分県文化課)

大野川下流域開発史研究の一視点―毛井地区の発掘調査―

第二三回 平成八年三月二日 神田高士(臼杵市教委)

野村台遺跡と中世臼杵開発の諸問題

第二四回 平成八年四月一三日 竹野孝一郎(九重町教委)

もうひとつの山の開発―金山開発と釘野千軒遺跡

第二五回 平成八年七月二十日 田村憲美(別府大学)

死亡動向からみた中世社会論のために

第二六回 平成八年九月一四日 河野史郎(佐賀県神埼町教委)

姉川城について

佐賀平野(筑後川下流域)の低湿地開発と集落

第二八回 平成八年十月二六日 別府大学飯沼研究室

国東郷の調査②―田深川南岸の開発史

第二八回 平成八年二月一四日 小柳和宏(大分県文化課)

大分県における開発史研究の現状と課題

第二九回 平成九年三月一日 三重野誠(大分県立先哲史料館)

史料にみる朝日嶽城―城はいかに記録されたか―

会 告

一九九七年度の大分県地方史研究会大会・総会を下記の日程で開催いたします。多数の会員のみなさんの参加をお願いいたします。

日 時 一九九七年六月一日(日)

一〇・〇〇―一五・三〇

場 所 大分県立図書館一階研修室(大分市駄原)

公開講演 演題・講師など未定

なお、例年のように研究会発表者を募集しております。

発表二五分・質問五分の予定です。ご希望の会員は発表題目を添えて、大分県地方史研究会事務局までハガキにてお知らせ下さい。